二学年だより

Ｎｏ，６
令 和 ６年　７月　１日
太宰府市立太宰府西中学校
文　責：　江崎　彰泰

職場体験に向けて

～ 何を学び、何をつかむのか ～

職場体験が近づいてきました。

６月１７日の「マナー講座」では、福岡女子商業高校の生徒さんから「あいさつ」や「マナー」について学びました。プレゼンテーションをもとに、人やお客さまと接するときの心構えについて、分かりやすく楽しく説明していただきました。

体験先の職業の内容、必要な資格や技能・経験について調べ、準備を進めてきました。

そして、いよいよ明後日、職場体験を迎えます。大切にして欲しいことは「何を学びたいのか」「何をつかみたいのか」みなさん一人一人が自分で準備しておくことです。「誰のための仕事なのか？」「何のための仕事なのか？」「仕事の喜び」「仕事の大変さ」「仕事のやりがい」など、自分が学びたいことことを決めて職場体験に臨んでください。

さて、事業所の方との打ち合わせの中で、**「生徒に要望することは何ですか？」**という質問をさせてもらいました。返事の中で多かったのは…。

「元気なあいさつ」、「笑顔であいさつ」、「あいさつがきちんとできること」

と、あいさつについての要望が圧倒的でした。他には、

「言葉遣い」、「一生懸命さ」、「丁寧さ」、「礼儀正しさ」、「積極性」

などもありました。

日頃から先生や親などからロうるさく言われていることばかりです。やっぱり、日常生活で大切なことは、働くうえでも最も大切で必要とされることなのですね。

この体験を通して、一つでも多くのことを学んできてほしいと思っています。

職場体験心得　10ヶ条

第１条　仕事は全力で！
第２条　あいさつは仕事の基本！
第３条　時間厳守は信用の証！
第４条　返事は大きな声で！
第５条　分からないことは再度確認！
第６条　接客は笑顔で、言葉は丁寧に！
第７条　自分から進んで！
第８条　気分が悪くなったら我慢しない！
第９条　困ったらすぐ報告を！
第１０条　感謝の気持ちを忘れずに！

朝がくると

まど　みちお

朝がくると　とび起きて
ぼくが作ったのでもない　水道で　顔をあらうと
ぼくが作ったのでもない　洋服を　きて
ぼくが作ったのでもない　ごはんを　むしゃむしゃたべる

それから　ぼくが作ったのでもない　本やノートを
ぼくが作ったのでもない　ランドセルに　つめて
せなかに　しょって

さて　ぼくが作ったのでもない
靴を　はくと
たったか　たったか　でかけていく
ぼくが作ったのでもない　道路を
ぼくが作ったのでもない　学校へと
ああ　なんのために

いまに　おとなになったら
ぼくだって　ぼくたって
なにかを　作ることが
できるように　なるために

私たちは、朝起きてから夜寝るまで、たくさんの人のおかげでたくさんのものを与えてもらっているから毎日生活できるのです。

中学校卒業後は**進学**するのも**就職**するのも自由です。どこの学校(職場)に進むのかも自分で決めることになります。この体験をきっかけに、これから日々の生活の中で「自分の好きなことは？」「自分のやりたいことは？」「どんな人になりたいか？」などをいつも問いかけて、将来の自分を考えていきましょう。

たくさんの「与えられたもの」に感謝しながら、今度は、自分が誰かになにかを与えられるように…。

だれもがひとつは得意分野を持っているものだ。
この世界には３０万以上の職業があると言われているが、そのすべてが自分に合わないなどということはないのである。
フローレンス・ナイチンゲール(イギリスの看護師)

保護者のみなさまへ

夏休みに予定しております教育相談の日程調整にご協力いただき、ありがとうございました。

中体連大会が始まり、３年生を中心に各部活動で熱戦が繰り広げられています。子ども達の頑張る姿にご声援をお願いいたします。

また、明後日は職場体験を行います。これを機会に、進路のことや将来についてお子様と話し合っていただければ幸いです。